

指定管理者事業報告書（令和 3 年度末報告）

令和 3 年 4 月 2 5 日 提出

担当課	スポーツ振興課
-----	---------

施設名	三原市武道館		連絡先	0848-64-7555
指定管理者団体	団体名	株式会社サービスセンター		
	代表者名	代表取締役 伊達 護		
	所在地	三原市宮沖 5 - 8 - 2 4		

1 職員体制（人数欄のうち（ ）内は非常勤職員の内数）

職名	人数	常駐職員数	職名	人数	常駐職員数	職名	人数	常駐職員数
管理職員	2人 (1人)	1 人	清掃員	10人 (1人)	9 人			
受付事務員	4人 (0人)	4 人	事務補助員	3人 (3人)	0 人			
設備管理員	4人 (0人)	4 人						
常勤職員（合計）	18 人		非常勤職員 （合計）	5 人				

2 開館日・開館時間・利用状況等

	実施計画【年間ベース】 α	実績【年間実績】 β	達成率 $\beta \div \alpha$	自己評価	市担当課評価	
					評価	評価の内容
開館日	令和3年4月1日～12月28日 令和4年1月4日～3月31日	4月1日～8月26日 10月1日～12月28日 1月4日～3月31日 利用制限日数 162日（休館35日）		B	A	条例に従って実施されている。 コロナウイルスによる休館はやむを得ない。
開館日数(X)	359	324	90.3	B	A	条例に従って実施されている。 コロナウイルスによる休館はやむを得ない。
開館時間	9:00～21:30	9:00～21:30	100.0	A	A	条例に従って実施されている。
延べ利用者数 (Y=a+b)	25,100	14,752	58.8	B	B	計画を下回っている。 コロナウイルスの感染拡大によりやむを得ない部分もあるが、利用者増に向けて努力が必要である。
うち通常業務(a)	25,000	14,752	59.0	B	B	計画を下回っている。 コロナウイルスの感染拡大によりやむを得ない部分もあるが、利用者増に向けて努力が必要である。
うち自主事業(b)	100	0	0	B	B	計画を下回っている。 コロナウイルスの感染拡大によりやむを得ない部分もあるが、利用者増に向けて努力が必要である。
延べ利用日数(Z)	359	324	90.3	B	A	良好である。 コロナウイルスによる休館はやむを得ない。
稼働率 (②)	57.6%	50.3%	87.4	B	A	良好である。

※1 稼働率の計算式（単位：％）

① 利用者数で稼働率を算定する場合の計算式 $\frac{\text{利用者数 (Y)}}{\text{開館日数 (X)} \times \text{利用定員 (1日あたり \underline{\hspace{1cm}} \text{人})}} \times 100$

② 施設の区分ごとの利用日数で稼働率を算定する場合の計算式 $\frac{\text{利用日数 (Z)}}{\text{開館日数 (X)}} \times 100$

※2 稼働率欄の（ ）内には、使用した計算式に応じ、①又は②と記入すること。

※3 施設の区分ごとに、利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は、別表1に記入すること。

※4 曜日ごとに、利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は、別表2に記入すること。

別表1 施設の区分ごとの利用件数・利用者数・稼働率

	実施計画【年間ベース】			実績【年間実績】		
	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)
板面	400	20,000	37.1%	338	11,569	31.4%
畳面	200	4,000	18.6%	184	2,322	17.1%
全面	20	1,000	1.9%	20	861	1.9%
合計	620	25,000	57.6%	542	14,752	50.3%

別表2 曜日ごとの利用者数・稼働率

	平日 (242 日)			土日祝日 (117 日)			通年 (359 日)		
	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)
板面	265	8,648	36.5%	73	2,921	20.8%	338	11,569	31.4%
畳面	153	2,096	21.1%	31	226	8.8%	184	2,322	17.1%
全面	10	276	1.4%	10	585	2.8%	20	861	1.9%
合計	428	11,020	59.0%	114	3,732	32.5%	542	14,752	50.3%

3 事業評価

項目	事業計画書の概要	自己評価		市担当課評価		
		評価	B以下の場合、改善・課題の具体的内容	評価	評価の内容	
1 施設管理体制	職員配置	A	事業計画に沿った適正な人員配置を行っています。	A	適切に実施されている。	
	職員研修	A	年間計画に沿った職員研修を実施しています。近年多発する災害等にも対応できるようレベルアップを図ります。	A	適切に実施されている。	
	利用促進業務	A	HP、FMみはら、イベントカレンダー、広報みはらを通じて利用促進を行っています。	A	適切に実施されている。	
	設備・備品管理	A	三原市備品、自社備品を明確にすべくシール添付にて対応しています。	A	適切に実施されている。	
	現金管理	A	利用申請書等と現金を確認し適切な管理を行っています。	A	適切に実施されている。	
	安全体制管理	A	緊急連絡先、緊急対応マニュアルを用意し、適切な安全管理体制を構築しています。	A	適切に実施されている。	
	緊急時の対応	A	本社は1Km以内にあり、責任者も500m以内に居住しており、有事の際は即時対応を可能としています。	A	適切に実施されている。	
2 利用者に関する業務	利用状況	B	6ヶ月以上まん延防止・緊急事態宣言となり計画を下回りました。	B	コロナウイルスによる休館のためやむを得ない。	
	利用料金の設定	A	条例に基づいた利用料金体制を確立しています。	A	適切に実施されている。	
	接客対応	A	利用される方の視点に立った接客対応を心掛けています。	A	適切に実施されている。	
	個人情報保護	A	終業時は施錠できる書類保管庫に個人情報書類を収納しています。	A	適切に実施されている。	
3 施設維持管理状況	保守点検業務	A	年間業務計画に基づいた業務履行を実施しています。	A	適切に実施されている。	
	清掃等維持管理業務	A	同上	A	適切に実施されている。	
4 実施事業	企画運営事業	B	三原市内に眠っているニーズを調査し、掘り起こして事業展開しています。まん延防止・緊急事態宣言下でも対応可能な事業展開を模索してまいります。	B	概ね適正に実施されている。	
	自主事業	B	まん延防止・緊急事態宣言が6ヶ月以上の期間に渡り年間計画に沿った運営ができませんでした。外的要因に起因するものであり、来年度は少人数でも対応可能な事業を増やしてまいります。	B	コロナウイルスによる事業中止等のためやむを得ない。	
	自主事業の内容	個人教室開講支援	B	コロナ渦においても問い合わせはあるため、今後も継続します。	B	コロナウイルスによる開催中止等のためやむを得ない。
		ピラティス・アロママッサージ無料体験会	—	感染症対策の為、事業中止しました。	B	コロナウイルスによる開催中止等のためやむを得ない。

4 事業収支

		実施計画	決算	備考	市担当課評価
【収入】 合計		2,600,000	3,024,332		【収入】 概ね計画通りの収入で評価できる。 【支出】 計画を下回っているが、コロナウイルスの影響による、施設利用料の返金に伴う支出の増のためやむを得ないが今後は経費削減に取り組んでいただきたい。
	利用料金	1,500,000	1,589,510		
	自主事業収入	100,000	0		
	指定管理料	1,000,000	1,354,180	うち、新型コロナウイルス感染症指定管理者支援事業354,180円	
	その他	0	80,642		
【支出】 支出		2,600,000	2,790,896		【収支】 コロナウイルスが感染拡大するなか、市からの支援もあり、黒字を確保している。今後は収入増への取り組みを強めるとともに、適切な支出管理に努めていただきたい。
	人件費	600,000	600,000		
	常勤	600,000	600,000		
	非常勤	0	0		
	事務費	0	0		
	消耗品費	0	0		
	備品購入費	0	0		
	事業費	1,038,800	918,250		
	通常業務	1,018,800	918,250		
	自主事業	20,000	0		
	施設維持管理費	961,200	806,656		
	設備管理費	123,200	123,200		
	保安警備費	198,000	198,000	機械警備	
	光熱水費	640,000	410,656	電気（水道含む）、ガス	
	修繕費	0	74,800		
	その他	0	465,990		
	利用料返金	0	465,990	緊急事態宣言等の施設利用料の返金	
【収 支】		0	233,436		
支出のうち委託費		198,000	198,000		

5 利用者等からのクレーム対応等（具体的事例を簡潔に）

主な内容	回答	対応措置	対応に対する反応	検証
空調工事期間中に工事予定が無い日は使用できる範囲だけでも利用したい。	工事資機材等が設置されており、安全確保の観点から利用できない旨を説明しています。	左記内容説明。	工事期間を短くする等、利用できる体制を整えてほしい。	適切に対応している。
窓を開けたいがハンドルが壊れていて開かない。	排煙窓の閉鎖用ハンドル破損による。（排煙窓は火災時の排煙を目的として設置されており、頻繁な開閉には対応していない）	ハンドルの取替実施と他排煙窓の点検実施。	その後は意見なし。	適切に対応している。

※ 検証欄は、担当課が検証・分析を行い、記入すること。

6 運営上の課題，市への要望等(ご自由にお書きください。)

内容	担当課回答
利用形態が午前、午後、夜間の3区分となっていますが、1時間単位での時間貸しをして欲しいとの要望がありました。	一部制約はありますが，指定管理者の裁量で変更は可能です。事前に市と協議してください。
入口扉が動作が重く、鍵の取付位置が下部となっており、建付け調整、注油を行うも物理的な限界があります。子どもや車椅子の方が1人でも開閉できる様に自動ドアなどに改修してほしいとの要望がありました。	今後，他の公共施設の設置状況も見極めながら検討します。

7 市担当課総合評価

<p>1 利用者数は，14,752人（計画25,100人（前年度24,332人））で前年度より大幅に下回った。新型コロナウイルス感染症の影響もあるが，感染症対策を実施した上で利用者数増に向けた取組を実施していただきたい。利用料金は計画を上回った。引き続き，利用促進に努めていただきたい。</p> <p>2 自主事業については，武道館という特性を生かした積極的な事業実施に取り組んでいただきたい。</p> <p>3 施設の管理運営は，概ね適正に管理されている。</p> <p>4 コロナウイルスが感染拡大するなか，市からの支援もあり，黒字を確保している。今後は収入増への取り組みを強めるとともに，適切な支出管理に努めていただきたい。</p>
